

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	4	通常、運営推進会議は年6回開催しているが、新型コロナウイルス感染拡大により、一堂に会しても開催が困難な状況。地域の方々への現在の状況報告・運営についてのご意見を伺う機会が現状しているため、開催方法を検討する必要がある。	地域と共に開かれた施設運営が出来る体制づくりの構築を行う。 地域との情報共有と相互の協力体制の構築を目的に書面による情報共有を行う。	一堂に会しての直接開催が難しい場合、地域代表の方々と書面による情報共有を行うことで地域の方々に施設運営や入居者の生活の様子を知って頂くよう努める。また情報共有により地域のニーズを把握し、共に協力し合う体制を作り上げる。	6ヶ月
2	35	コロナ禍により、年2回の消防・避難訓練など地域と協働での訓練が出来てこなかった。災害BCP計画作成のもと事業所と地域が協働で災害災害時を想定した訓練が求められる。	災害BCP計画に基づき、災害を想定した訓練の実施を行う。また、災害時用備蓄物品の準備・確認を行う。災害に強い施設運営体制の構築を図る。	地域の方々と協働で消防訓練や災害訓練の実施。またBCP作成のもと災害を想定した検証を行い、必要な設備・備品・備蓄及び協力体制を構築する。地域の方々と災害対策に関する情報共有を行うことで災害に強い地域づくりを地域と共に構築する。	6ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。